

脳科学から理解する発達障がい

発達障がいの中でも自閉スペクトラム症の多くが持つといわれている感覚過敏。感覚特性について、脳科学の視点から学ぶことで、発達障がいの正しい理解を深め、共生社会のあり方について考えます。

YouTube限定配信 約90分

参加費
無料

講師 井手 正和 氏

国立障害者リハビリテーションセンター研究所
脳機能系障害研究部研究員

立教大学大学院現代心理学研究科博士課程後期課程修了。博士（心理学）。国立障害者リハビリテーションセンター研究所脳機能系障害研究部流動研究員、日本学術振興会特別研究員PDなどを経て、現職。専門は実験心理学、認知神経科学。2014年度よりASD者を対象とした知覚の研究を開始し、MRIによる非侵襲脳機能計測手法を取り入れることでその神経基盤の解明を目指している。主な著書に「科学から理解する自閉スペクトラム症の感覚世界」（金子書房、2022）、「発達障害の人には世界がどう見えるのか」（共著、SBクリエイティブ、2022）など。



配信期間

令和8年7月1日（水）から
令和8年8月31日（月）午後5時まで

- 視聴にかかる通信料は参加者負担
- 期間中、何度でも視聴可能
- 視聴後、アンケートにご協力をお願いします。

対象者

発達障がいに関心のある方

申込期間

令和8年7月1日（水）から8月31日（月）正午まで

※下記の項目で検索、または右のQRコードから「とっとり電子申請サービスにてお申込みください。

エール 鳥取 普及啓発

(QRコード)

とっとり電子申請
サービスで申込

申込受付通知メールが
届きます

動画URL/資料等の
メールが届きます



- 申込時に記載された個人情報は、本研修会の運営管理に関する目的にのみ使用します。
- 申込受付通知メールが届かない場合は、下記『エール』までお問い合わせください。
- 後日、動画URL・資料・アンケートについて連絡します。
- 本研修会の録画・録音・撮影・保存・複製および資料の二次利用、SNS等への投稿は固くお断りします。

【問合せ先】 『エール』 鳥取県発達障がい者支援センター （平日 8:30-17:15）
〒682-0854 鳥取県倉吉市みどり町3564-1
電話：0858-22-7208 メール：yell@pref.tottori.lg.jp

発達障害の人
には世界が
どう見えるのか

- ### 研修の内容
- 感覚の問題を科学から理解することの重要性とは？
 - 感覚過敏・感覚鈍麻の特徴
 - ・自閉傾向と感覚の問題との関連
 - 感覚過敏
 - ・背景メカニズム
 - ・記憶に及ぼす影響
 - 感覚鈍麻
 - ・注意の特徴との関係

